

見本

譲受人、賃借人又は使用借人を記載

譲渡人、賃貸人又は使用貸人を記載

農地法第5条第1項第7号の規定による農地転用届出書

令和〇〇年〇〇月〇〇日

北方町農業委員長 様

譲受人 氏名 甲野 一郎

譲渡人 氏名 乙野 次郎

下記のとおり転用のため農地（採草放牧地）の権利を設定（移転）したいので、農地法第5条第1項第7号の規定により届け出ます。

記

1 当事者の住所等	当事者の別	氏名	住所						
	譲受人	甲野 一郎	〇〇市〇〇町〇〇丁目〇〇番地						
	譲渡人	乙野 次郎	〇〇郡〇〇町〇〇丁目〇〇番地						
2 土地の所在等	土地の所在	地番	地目	面積	土地所有者		耕作者		
		登記簿	現況	(㎡)	氏名	住所	氏名	住所	
	北方町〇〇 △丁目	〇番	田	田	500	乙野 次郎	〇〇町〇〇 丁目〇〇番 地	同左	同左
	同上	△番	同上	同上	200				
	計 (㎡)	700 (田 700、畑、採草放牧地)							
3 権利を設定し又は移転しようとする契約の内容	権利の種類	権利の設定、移転の別	権利の設定、移転の時期	権利の存続期間	その他				
	所有権	移転	届出書受理次第	永久					
4 転用計画	転用の目的	自己住宅							
	転用の時期	工事着工時期	届出書受理後						
		工事完了時期	着工約6ヶ月後						
転用の目的に係る事業又は施設の概要	木造瓦葺き2階建て 居宅 床面積 1階〇〇㎡ 2階〇〇㎡								
5 転用することによって生ずる付近の農地、作物等の被害の防除施設の概要	土留めは、コンクリートブロック土留めとし造成する。 生活排水は下水道、雨水は道路側溝に排水する。 周囲は、東側町道、西側農地、北側・南側雑種地である。 転用工事にあたっては、周辺農地及び道路水路等に支障の無いよう施工します。 万一被害があった場合は、転用者が責任をもって対処します。								

(記載要領)

- 1 氏名を自署する場合には、押印を省略することができます。
- 2 当事者が法人である場合には、「氏名」欄にその名称及び代表者の氏名を、「住所」欄にその主たる事務所の所在地を、それぞれ記載してください。
- 3 譲渡人が2人以上である場合には、届出書の差出人は「譲受人何某」及び「譲渡人何某外何名」とし、届出書の1及び2の欄には「別紙記載のとおり」と記載して申請することができるものとします。この場合の別紙の様式は、次の別紙1及び別紙2のとおりとします。
- 4 「転用の目的に係る事業又は施設の概要」欄には、事業又は施設の種類、数量及び面積、その事業又は施設に係る取水又は排水施設等について具体的に記入してください。

(添付書類)

- 1 土地の位置を示す地図(縮尺 1/50,000~1/10,000 程度)
- 2 土地の登記事項証明書(全部事項証明書に限る)(届出者が登記名義人と異なる場合は、土地の登記事項証明書の他に、届出者がその届出に係る農地の真正な権利者であることを証する書面)
- 3 届出に係る農地が賃貸借の目的となっている場合、その賃貸借につき農地法第18条第1項規定による解約等の許可があったことを証する書面(農事調停により成立した場合はその調停書の写し)